

令和4年度明日香村歴史的風土創造的活用交付金事業に係る収入・支出実績

1. 収入の部

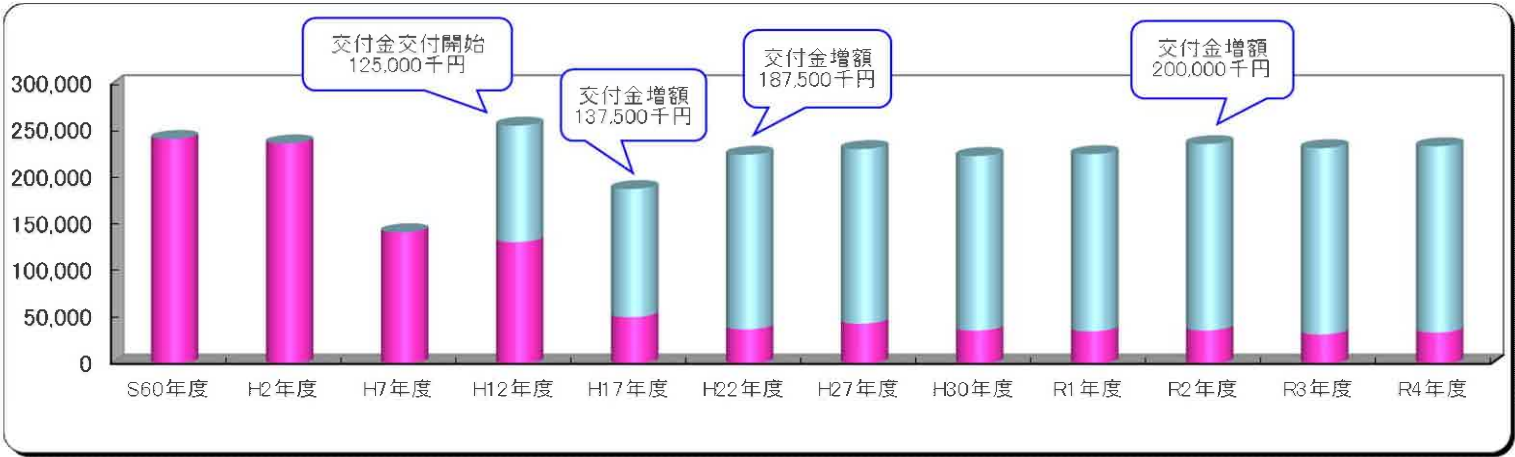
(単位:円)

項 目	令和4年度 変更計画額(A)	令和4年度 実績額(B)	比 較 (B-A)	備 考
国交付金	160,000,000	160,000,000	0	
県交付金	40,000,000	40,000,000	0	
小 計	200,000,000	200,000,000	0	
その他	19,480,000	16,728,046	△ 2,751,954	分担金 885,390 負担金 300,000 一般財源 15,542,656
合 計	219,480,000	216,728,046	△ 2,751,954	

(単位:千円)

区 分	S60年度	H2年度	H7年度	H12年度	H17年度	H22年度	H27年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
国・県 交付金	—	—	—	125,000	137,500	187,500	187,500	187,500	190,278	200,000	200,000	200,000
基金運用収入	241,338	236,513	141,197	130,600	50,043	36,818	42,968	35,502	34,695	35,728	31,433	33,475
合 計	241,338	236,513	141,197	255,600	187,543	224,318	230,468	223,002	224,973	235,728	231,433	233,475

出典:総合政策課



2. 支出の部

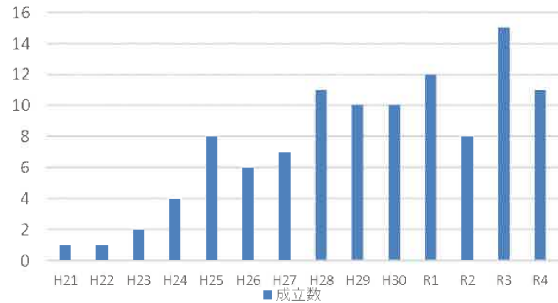
事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備		
事業名	1 歴史文化資源調査事業		
事業の目的	飛鳥時代以降、連綿と培われてきた自然的環境や農村環境、歴史的町並み、祭礼行事等が重層的に積まれてきたことにより成り立っている歴史的風土の価値を認識し、歴史展示等の活用につなげていくことを目的とする。		
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	4,820,000	4,802,100	△ 17,900
	■歴史文化資源の調査・情報発信事業 4,802,100円 ・人件費 文化財技師1名分 ・『明日香村文化財調査研究紀要 第22号』 発行部数 300部		
	主な事業の成果等 歴史を体感できる歴史学習の場として発掘調査を推進するとともに、発掘調査現場を公開し、その成果を公開することにより、歴史展示等への活用へとつなげている。 【令和4年度の主な発掘調査現場】 ・甘樫丘遺跡群(明日香村大字豊浦)		
	  発掘調査の推進と公開 (甘樫丘遺跡群) 明日香村文化財調査研究紀要の発行		

事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備		
事業名	2 歴史文化資源周辺環境整備事業		
事業の目的	村内に点在する歴史文化資源について、ネットワーク道路等の環境整備を行うことにより、来訪者が快適に歴史文化学習ができる場を創出することを目的とする。		
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	28,920,000	28,260,000	△ 660,000
	■ネットワーク道路整備事業 19,379,800円 ・橋地区 L=151m 自然色As舗装工 A=396㎡ ・稲渚地区 L=162m 自然色As舗装工 A=466㎡ ・古道維持管理 路面維持補修・路肩補修・横断溝清掃 L=10.3km ■史跡・名所の維持管理事業 8,880,200円 史跡川原寺跡 亀石 特別史跡高松塚古墳 史跡酒船石遺跡 史跡定林寺跡 史跡岩屋山古墳 特別史跡キトラ古墳 東山万葉展望台遊歩道 史跡大官大寺跡 史跡飛鳥水落遺跡 史跡飛鳥稲淵宮殿跡 亀形石造物 於美阿志神社 史跡マルコ山古墳 史跡都塚古墳 八釣マキト古墳 史跡中尾山古墳 奥山公衆便所 史跡川原寺跡 川原公衆便所		
主な事業の成果等			
村内に点在する史跡や景観スポット・観光施設をつなぐための「村道」及び「周遊歩道」の維持管理は、来訪者の快適な周遊空間の創出に重要な役割を果たすと共に住民の生活道路としての利便性・安全性の向上に寄与している。   稲渚地区（施工前） 稲渚地区（施工後） 史跡地等における来訪者の安全性・快適性は確実に向上・維持できており「おもてなし空間」及び「安心・安全な生活環境」に重要な役割を果たしている。   都塚古墳 亀形石造物			

事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備			
事業名	3 歴史展示推進事業			
事業の目的	歴史文化資源の調査によって得られた情報を積極的に公開するとともに、視覚的に認識できる展示と周辺遺跡との関連性等が理解できる歴史展示を推進することを目的とする。			
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	5,600,000	5,514,484	△ 85,516	発掘調査により出土した遺物をわかりやすく公開するとともに、世界遺産登録に向けて展示パネルの更新等、展示機能の強化を図った。  明日香村埋蔵文化財展示室の公開  亀形石造物の公開 既存のCGをさらに汎用的かつ誰もが容易に理解できるよう、飛鳥寺と石舞台古墳についてAR化を図った。  飛鳥寺のAR画像  石舞台古墳のAR画像

事業方針	2 明日香村にふさわしい景観創出に関する事業																												
事業名	4 明日香村にふさわしい景観創出事業																												
事業の目的	良好な集落景観の維持・継承や周辺の環境と調和した公共施設等の修景を実施するとともに、田園景観を構成する農地や山林に対して、樹林地・里山の適切な管理・利活用を図ることで、明日香村にふさわしい景観創出を実現し、より良好な形で後世に伝えることを目的とする。																												
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】		主な事業の成果等																								
	47,660,000	51,193,200	3,533,200		幅広い世代の地域住民が村道、史跡地周辺、寺社仏閣や公共空間等の清掃活動を実施することで、いつでも来訪者が美しい明日香村を体験でき、また、生活環境の美化としての役割を果たしている。  清掃(立部大字)																								
	■環境美化における巡視・啓発事業 13,127,600円 ・管理組合による清掃など活動に要する経費補助																												
	■建築物等の修景補助事業 35,393,700円 ・歴史的集落景観創出 住宅等 28件 塀 4件																												
	<table><tr><th colspan="2">項目/年度</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th></tr><tr><td>新築</td><td>件数</td><td>13</td><td>23</td><td>17</td><td>20</td><td>16</td><td>8</td></tr><tr><td>改修</td><td>件数</td><td>22</td><td>22</td><td>27</td><td>24</td><td>21</td><td>24</td></tr></table> (金額:万円) 出典: 総合政策課						項目/年度		H29	H30	R1	R2	R3	R4	新築	件数	13	23	17	20	16	8	改修	件数	22	22	27	24	21
項目/年度		H29	H30	R1	R2	R3	R4																						
新築	件数	13	23	17	20	16	8																						
改修	件数	22	22	27	24	21	24																						
■里山景観創出・活用事業 2,671,900円 ・稲渚棚田周辺等里山の環境整備																													
				 住宅の新築	 板張り改修																								

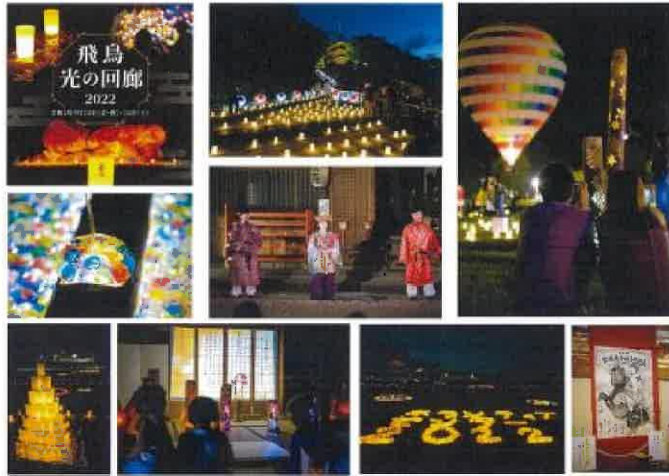
事業方針	3 歴史的風土を活用した地域産業振興		
事業名	5 農商工活性化支援事業		
事業の目的	村内の農商工従事者の生産意欲の向上と販売等に向けた啓発活動を促進するため、基盤となる環境整備を実施し、農商工の活性化による雇用機会の維持及び創出を推進することを目的とする。		
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	38,210,000	40,982,991	2,772,991
実績内容	■農林商工祭実施事業 2,600,000円 ■戦略的農業推進事業 29,220,000円 ・商品力強化・販売力向上 - 特産品の開発(4品目) - 商談会(2回)や物産展(16回)への参加 ・生産拡大 - 省力化野菜(つぼみな)等の実証栽培 - 就農者営農指導支援 ■チャレンジショップ推進事業 309,091円 ・新規 3店舗、継続 1店舗 ■小規模な農林業の基盤整備 8,853,900円 ・橘地区1工区 L=4m ・橘地区2工区 L=38m ・細川地区 L=45m ・上地区 L=18.1m ・雷・小原地区 (雷)L=93.5m (小原)L=16.7m ・御園地区 L=32m		
	主な事業の成果等 農産物や加工品の商品力・販売力を強化させることで農業担い手の意欲向上の役割を果たしている。    青山Farmers Marketでの販売 新商品(橘飴としょうがせんべい) 狭小な農地が多い村内において、効率的な農業の実現を図るとともに、景観にも配慮した整備を実施することにより、高齢化や担い手不足等の課題解消に寄与している。   上地区(施工前) 上地区(施工後)		

事業方針	3 歴史的風土を活用した地域産業振興																																
事業名	6 定住促進推進事業																																
事業の目的	空き家等活用バンクシステムを活用した定住人口増加の取組や、市街化区域における住宅地創出、企業誘致の促進を図り、魅力的な村づくりによる新たな担い手確保と地域活力の向上を目的とする。																																
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】																														
	16,020,000	15,067,779	△ 952,221																														
	■空き家バンク活用事業 7,917,779円 ・仲介補給金 9件 ・リフォーム補助金 3件 ・動産整理費用補助金 4件 ・登録奨励金 6件 ・不動産流動化補助金 1件 ・利子補給金 1件 ・空き家バンクガイドブック作成 ・奥大和移住定住連携協議会負担金等  ■定住促進モデル事業 7,150,000円 ・市街化区域における住宅地創出を図るため、対象区域内における地権者ごと、また土地ごとの市街化に対する意向調査および現在の利用状況調査の実施。																																
主な事業の成果等																																	
空き家バンクの成立件数は増加傾向にあり、定住人口増加に向けた役割を果たしている。    リフォーム前 リフォーム後 利用希望登録者数 363名(H29~R4) うち令和4年度新規登録者 77名 成立件数 106件(H21~R4) 空き家バンク成立数 <table><caption>空き家バンク成立数 (H21~R4)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>成立数</th></tr></thead><tbody><tr><td>H21</td><td>1</td></tr><tr><td>H22</td><td>1</td></tr><tr><td>H23</td><td>2</td></tr><tr><td>H24</td><td>4</td></tr><tr><td>H25</td><td>8</td></tr><tr><td>H26</td><td>6</td></tr><tr><td>H27</td><td>7</td></tr><tr><td>H28</td><td>11</td></tr><tr><td>H29</td><td>10</td></tr><tr><td>H30</td><td>10</td></tr><tr><td>R1</td><td>12</td></tr><tr><td>R2</td><td>8</td></tr><tr><td>R3</td><td>15</td></tr><tr><td>R4</td><td>11</td></tr></tbody></table>				年度	成立数	H21	1	H22	1	H23	2	H24	4	H25	8	H26	6	H27	7	H28	11	H29	10	H30	10	R1	12	R2	8	R3	15	R4	11
年度	成立数																																
H21	1																																
H22	1																																
H23	2																																
H24	4																																
H25	8																																
H26	6																																
H27	7																																
H28	11																																
H29	10																																
H30	10																																
R1	12																																
R2	8																																
R3	15																																
R4	11																																

事業方針	4 歴史的風土の保存についての国民啓発		
事業名	7 歴史的風土の担い手育成事業		
事業の目的	歴史・文化を体系的に学習する郷土学習や村の魅力を広く発信できる人材の養成、伝承芸能の保存活動を通じて、村の魅力を広く国民に啓発し、次世代への継承を推進することで村の歴史的価値を守ることを目的とする。		
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	1,900,000	1,768,354	△ 131,646
主な事業の成果等			
小学校から中学校まで、「郷土学習」「明日香学」と称した教育カリキュラムを通じて、明日香村に対する認識を高めることができ、地域の行事に参加する中学3年生が70%を超えるなど、郷土明日香に誇りを持つ子どもが増えている。   現地で観光客へガイド体験(明日香小学校) 和太鼓演奏(聖徳中学校) 村の伝承芸能である「八雲琴」「南無天踊り」「蹴鞠」「万葉朗唱」を、次世代へ継承することにより、地域に誇りと愛着をもたらしている。   八雲琴 万葉朗唱			

事業方針	4 歴史的風土の保存についての国民啓発		
事業名	8 飛鳥の魅力発信事業		
事業の目的	「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向け、歴史文化資源を通じて明日香村の魅力を全国に発信するとともに、歴史的風土の保存と活用への理解・協力を求め、後世へ適切に継承していくことを目的とする。		
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	7,190,000	6,499,754	△ 690,246
■歴史文化資源魅力発信事業 4,499,954円 ・高松塚古墳壁画発見50周年記念講演会、パネルディスカッションの実施 ・牽牛子塚古墳記念講演会 ・国史跡地指定100周年記念イベント、ライトアップ ・まほろば講座の開催(3回) ■歴史文化資源知的財産の公開推進 1,999,800円 ・発掘調査写真のデジタル化			
主な事業の成果等 明日香村に所在する歴史文化資源の魅力を村内外に多様な手法を用いて発信し、その価値を適切に伝えるための役割を果たしている。 また劣化する資料のデジタル化を図ることにより、資料の適切な保存が実現できるとともに、将来的な公開に向けた基盤を整備している。  パネルディスカッション  牽牛子塚古墳史跡指定100周年			

事業方針	5 歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上			
事業名	9 観光基盤整備事業			
事業の目的	宿泊型・滞在型観光を推進するため、快適な周遊環境の創出や体験プログラムの充実を図り、「明日香まると博物館」の実現に向けた受入環境の整備を図ることを目的とする。			
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	36,930,000	36,136,100	△ 793,900	あすかデマンド乗合交通の実証運行を開始した。幅広い世代や地域の方に利用いただける仕組みを構築している  あすかデマンド乗合交通 村を代表する歴史文化資源だけではなく、農業・自然・天文等の潜在的な観光資源を活かしたプログラムを造成することにより、多様なターゲットの獲得に寄与するとともに、多くの魅力を発信。  ポータルサイト モニターツアー

事業方針	5 歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上			
事業名	10 観光活性化事業			
事業の目的	「明日香まると博物館」の実現に向け、観光業を中心に農林商工が連携してイベントを開催し、来訪意欲の向上や観光来訪者と村民の交流促進を図ることを目的とする。			
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	10,000,000	9,000,000	△ 1,000,000	【飛鳥光の回廊】 コロナ禍での中止や規模縮小での開催を経て、歴史文化資源における特別夜間ライトアップや様々な演出を実施し、村内での滞在時間の延伸に寄与した。  【いちごのプロモーション】 「あすかでいちごキャンペーン」WEBサイトの特設し、広く周知した。



事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化																																						
事業名	11 観光・農業戦略策定事業																																						
事業の目的	明日香村の主体性を生かし、自立性を高めていくため、特に観光及び農業分野において、多様な団体と連携して、今後目指すべき将来像を明確化することを目的とする。																																						
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】																																				
	1,450,000	1,450,000	0																																				
	■観光実態調査の実施 1,450,000円 ・調査対象：飛鳥駅前 ・調査対象数：1,197件 ・調査方法：来訪者へアンケートの実施																																						
主な事業の成果等																																							
観光実態のアンケート調査を実施し、観光の基礎データを継続的に収集。																																							
年齢 <table><thead><tr><th>年齢</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>無回答</td><td>1.2%</td></tr><tr><td>10才台</td><td>3.9%</td></tr><tr><td>20才台</td><td>8.4%</td></tr><tr><td>30才台</td><td>13.5%</td></tr><tr><td>40才台</td><td>18.8%</td></tr><tr><td>50才台</td><td>24.4%</td></tr><tr><td>60才台</td><td>24.1%</td></tr><tr><td>70才台以上</td><td>24.1%</td></tr></tbody></table> 観光スポットを巡るための案内表示や誘導サインについて <table><thead><tr><th>案内表示や誘導サインについて</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>認知</td><td>90.6%</td></tr><tr><td>認知なし</td><td>9.4%</td></tr></tbody></table> 明日香村での滞在時間 <table><thead><tr><th>滞在時間</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>3時間未満</td><td>18.7%</td></tr><tr><td>3時間～半日</td><td>42.1%</td></tr><tr><td>半日～1日</td><td>30.6%</td></tr><tr><td>1日以上</td><td>3.9%</td></tr><tr><td>無回答</td><td>4.4%</td></tr></tbody></table>				年齢	割合	無回答	1.2%	10才台	3.9%	20才台	8.4%	30才台	13.5%	40才台	18.8%	50才台	24.4%	60才台	24.1%	70才台以上	24.1%	案内表示や誘導サインについて	割合	認知	90.6%	認知なし	9.4%	滞在時間	割合	3時間未満	18.7%	3時間～半日	42.1%	半日～1日	30.6%	1日以上	3.9%	無回答	4.4%
年齢	割合																																						
無回答	1.2%																																						
10才台	3.9%																																						
20才台	8.4%																																						
30才台	13.5%																																						
40才台	18.8%																																						
50才台	24.4%																																						
60才台	24.1%																																						
70才台以上	24.1%																																						
案内表示や誘導サインについて	割合																																						
認知	90.6%																																						
認知なし	9.4%																																						
滞在時間	割合																																						
3時間未満	18.7%																																						
3時間～半日	42.1%																																						
半日～1日	30.6%																																						
1日以上	3.9%																																						
無回答	4.4%																																						

事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化		
事業名	12 新たな滞在型観光地基盤整備事業		
事業の目的	観光産業及び地域経済の活性化のため、多様な団体と連携して、滞在型観光を推進し、村内滞在時間の延長及び観光消費の拡大を図ることを目的とする。		
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	7,300,000	4,993,199	△ 2,306,801
実績内容	■空き家等のリノベーションに対する支援 2,000,000円 ・改修工事への支援 1件 ■「新たな滞在型観光地整備」検証事業 2,993,199円 ・まるごと共通券システム構築に向けた実証実験 「明日香周遊デジタルパス」を実施		
	主な事業の成果等 村内の空き家等を活用し、商業利用することを促進することで、観光来訪者等による村内での消費につながり、村の経済活性化に寄与した。   (株)サニープレスキムラ(改修前) (株)サニープレスキムラ(改修後) 来訪者の利便性向上による文化観光の推進と、利用料金によるオーバーツーリズム対策の仕組みを創出するための共通券システム構築に向けた実証実験を実施。   明日香周遊デジタルパス		

事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化		
事業名	13 多様な団体との連携事業		
事業の目的	明日香村の歴史的風土の保存と活用を継続的に行うため、多様な団体等の活動に対する支援を実施し、魅力ある地域づくりを推進していくことを目的とする。		
実績内容	令和4年度 変更計画額(A)【円】	令和4年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	13,480,000	11,060,085	△ 2,419,915
主な事業の成果等			
ボランティア活動や民間活力の推進、民間とのタイアップなどにより様々なノウハウや考えを持った多様な人材が明日香村を支えるパートナーとして地域課題の克服や地域活性化に向けた取り組みを行っていた環境づくりを展開。   クラウドファンディング facebookでの情報発信   棚田オーナー いもほりオーナー オーナー制度会員数 581名(R4年度末)			
■農業景観の保全推進 5,510,000円 ・各種オーナー制度に対する支援 オーナー募集パンフレット作成・発送 オーナー制度イベント開催通知 オーナー制度普及啓発活動 ■学生・企業によるボランティア活動 2,016,430円 ■景観づくり協議会の景観形成活動への支援 (川原大字) 365,500円 ■クラウドファンディングの活用支援 168,155円 ■飛鳥地域インバウンドマーケティング 3,000,000円 ・飛鳥地域公式フェイスブック「関西奈良・飛鳥走走」 飛鳥ファンの獲得 ・台湾市場からの誘客に向け、旅行事業者と共に 飛鳥地域の認知拡大とセールス活動の実施			

項 目	令和4年度 変更計画額(A)	令和4年度 実績額(B)	比 較 (B-A)	備 考
合 計	219,480,000	216,728,046	△ 2,751,954	